

宮城県気仙沼合同庁舎

～ 被災庁舎の高台への移転事業 ～

【宮城県土木部営繕課】

新庁舎の建設にあたっては、「気仙沼合同庁舎基本構想」に基づき、現状の庁舎が抱える課題や中長期的な行政ニーズなどを踏まえ、3つの基本理念のもと整備を行った。

基本理念

- 災害に強く広域防災拠点機能を備えた庁舎
- 多様な行政ニーズに対応できる利便性の高い庁舎
- 地球環境・周辺環境に配慮した庁舎

計画上配慮した点

- ・高台立地の特性を活かし、建物上層階からの市街地への眺望を確保した。
- ・水周り等のコア機能を建物中心部に集約し事務室空間の可変性のし易さを確保した。
- ・将来の可変性に配慮し、積載荷重に余裕を持たせた計画とした。
- ・平面形状は極力凹凸を少なくしコンパクトにまとめた。



〔メイン出入口（南側外観）〕



〔高台の立地（東側外観）〕

構造：S造 地上5階

延べ面積：6,794㎡

完成年度：平成30年度



〔自然光を取り込んだロビー〕



〔落ち着いた設えの大会議室〕



〔壁面収納を備えた
明るい執務室〕